

▼関東

第9回全国ゴルフ大会開催

幹事泣かせ

「寒の戻り」と「冷たい雨」

若菜 俊彦(電通)

3月3日、日本民放クラブゴルフ大会が、7組総勢25名、うち大阪から2名、名古屋から4名のご参加を頂き、東京都稲城市の多摩カントリーで開催されました。

朝起きると残念ながら冷たい雨。スタート時から小雨になるという予報もあり、せっかく遠方から来られた参加者もいらつしやるので、大久保会長、榎本理事長のご英断で雨足が強まる前にと、スルー(昼休憩なし)の予定でスタートしました。しかしながら雨足は弱まることなく、中盤から気温も下がって雨がみぞれに変わり、ハーフで中止となりました。気温は3℃を切り、帰り道には雪が降っていました。参加者の皆様、寒い中お疲れさまでした。

OUT、IN別々のスタートでハーフで終了したので優勝とブービー、ニアピンはOUTとINでそれぞれに。ベスグロは一つ、あとは抽選でそれぞれに賞品が渡るとい



変則的な表彰式を、昼食とともに行いました。OUT優勝は大森敏勝さん(NBN)グロス44 HDCP6・0 NET38・0、IN優勝は吉田正剛さん(khb)グロス53 HDCP15・6 NET37・4という成績でした。大森さんはベスグロとニアピンで賞を独り占めでした。

今回は大阪開催ということで、大阪の岩渕理事長からご挨拶があり、散会となりました。変則開催で、いろんなことがありましたが、思い出深い会となりました。次の会は好天に恵まれますように！

満開の桜に包まれ、幸せ気分！

【静岡】小澤 千津子(SBS)

「今年の花見は、何処にしよう…」毎年、当クラブの悩み。日帰りで行かれる名所は行きつくした感がある。「少し遠いけれど、高遠(たかとお)は？」の話が出た。

以前から行ってみたいと思っていた、長野県の高遠。そこにしよう」と話がまとまり、4月11日に実施。会員他19人を乗せたバスが高遠に向かう。天候は曇り気味だが、雨さえ降らなければいいか…。

途中、信州味噌の味噌蔵を見学。薄暗く、ひんやりとした味噌蔵は4代100年の歴史を感じさせるものでした。ここで昼食をいただき、一路高遠に。

いよいよ高遠に到着です。高遠城址公園は平日といえども賑わっており、広く、迷子になりそうです。ここの桜はタカトオコヒガンザクラと言いい、この地域にしかないものだそうです。ソメイヨシノより小ぶりで赤みが強い品種です。前後左右360度満開です。桜は満開に合わせるのがなかなか難しいのですが、今回はバッチリです。1500本の桜に包まれ、気分は上昇、幸せ！



満開の桜に満足の面々

また、桜以外にも大奥大スキヤンダルの「絵島生島事件」の絵島が流されたところということでも興味がありました。34歳で流され、厳しい監視の中、孤独な生活を送り61歳で亡くなったということです。その墓も大正まで放っておかれたようですが、現在は、幽閉された建物が復元され「絵島囲み屋敷」として公開されています。残念ながら時間と調子の悪い足のせいで見学できませんでした。

サクラの三大名所と言われている高遠に満足しましたが、残る吉野山の3万本の桜、弘前の桜も是非見てみたいものだと言っています。